

令和元年度 事業報告書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月 31日

住 所 東京都文京区春日1丁目16番30号

法人名 公益財団法人 **講 道 館**

令和元年度事業報告書

【公益事業】

1. 青少年を対象とする学校講道館の運営

各種学校に認定されている学校講道館で、生徒の技能、習熟度合いに応じて柔道を技術面と態度面から指導した。技術に関する内容は、基本動作、対人技能、試合と段階的に進めた。態度に関する内容は、特に礼法や相手を尊重する態度、公正な態度、健康・安全に関する態度及び柔道の持つ伝統的な行動の仕方などを重視し指導に当たった。

令和元年度の学校講道館の生徒数について、平成29年度、30年度を挙げて令和元年度と比較した。

(生徒数の変遷)

(名)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
柔道普通科	77	68	83
柔道特修科	153	134	168
柔道補習科	28	12	10
柔道研修科	19	20	21
柔道国際科	39	44	43
合計	316	278	325

2. 講道館道場における柔道の指導教授

(1) 道場における指導

延べ170名を超す指導員・講師を配置し、各科においては、それぞれの対象の実態をふまえた上で、生徒の心身の発育、発達段階や、能力・適性、興味・関心等の実状を考慮し、柔道技術面だけにとどまることなく、礼法や相手を尊重する態度、公正な態度、柔道の持つ伝統的な行動の仕方等を重視して修行者の指導に当たった。態度に関する内容は、柔道が我が国の伝統的な運動文化であるため、特に礼法や相手を尊重する態度、公正な態度、健康・安全に関する態度及び柔道の持つ伝統的な行動の仕方などを重視して指導した。

(指導員・講師)

道場における修業者の指導を適切に行うため、道場指導部においては、錬成部指導員、成年部指導員、女子部指導員及び大阪道場指導員を選任、学校講道館では少年部講師、男子部講師、女子部講師及び国際科講師を選任し、各部毎に指導計画、実施方法を定めて技術面、精神面にわたり指導した。

(稽古時間及び指導時間)

(本館)

ア. 一般稽古

平日 男子 午後4:00-8:00
 女子 午後6:00-7:30
 土曜 男子 午後4:00-7:30
 女子 平日に同じ

イ. 少年指導

午後4:30-6:00

(大阪)

午後6:00-8:00

午後5:00-6:00

ウ. 「形」指導

形研修 毎月1回土曜日 午後3:30-5:30
 形授業 毎週火曜日・金曜日 午後5:00-7:00

(2) 研修会

道場指導員、学校講道館講師に対し、適宜研修会を実施した。また、道場指導員、学校講道館講師及び柔道高段者の資質の向上と自己研鑽に資する目的で、月1、2回の形研修を実施した。

(3) 暑中稽古及び寒稽古

暑中稽古は、講道館本館において、7月11～20日の10日間（申込者数315名 皆出席者数139名）、大阪国際柔道センターにおいて、7月18～23日の内5日間実施した。

寒稽古は、講道館本館において、令和2年1月8～17日の10日間（申込者数300名 皆出席者数207名）、大阪国際柔道センターにおいては、1月13～18日の内5日間実施した。

(4) 紅白試合及び月次試合

修行者の上達度合いを確認し修行の励みとするため、紅白試合及び月次試合を行った。

○月次試合 一年間12回実施し、合計1,105名の参加者であった。

○紅白試合

春季紅白試合（令和元年6月2日）：男子418名 女子64名 計482名

抜群者 男子3名（弐段→参段）

女子2名（弐段→参段1名、初段→弐段1名）

秋季紅白試合（令和元年10月13日）：男子365名 女子50名 計415名

抜群者 男子0名 女子1名（弐段→参段）

大阪前期紅白試合（平成31年4月21日、令和元年6月8日）：男子81名 女子31名
計112名

抜群者 男子1名（弐段→参段）、女子0名

大阪後期紅白試合（令和元年12月7、15日）：男子129名 女子26名 計155名

抜群者 男子2名（初段→弐段2名）、女子0名

3. 学校等の柔道指導者による青少年の健全な育成に関する協議会の開催

令和元年8月16日、17日、兵庫県姫路市において、全国中学校柔道大会に先立ち、中体連柔道競技部の全国（47都道府県）委員長を対象として、「講道館中学校柔道指導者講習会」を開催し、柔道を通じて、教育的、体育的、精神的面から次代を担う青少年の健全な育成をはかる方策について意見を交換した。また、講道館から講師を派遣し、「中学校柔道指導者に向けて」、「国際柔道連盟試合審判規定及び国内における少年大会特別規定の解説について」について講習を行った。

4. 柔道による青少年の健全育成に関する実践報告会及び研究会の開催

(1) 令和元年6月8日（土）に青少年の柔道普及を目的として「少年少女柔道錬成発表会」を大阪国際柔道センターで開催した。当日は、幼少年部の練習生・保護者が多数集まり、親睦を図ると共に、日頃の練習の成果を形・乱取・試合等を通じて披露し、充実した催しとなった。

(2) 令和2年2月15日（土）に開催された全日本柔道少年団各地区代表者会議の場において、柔道少年団の組織の強化・活動の充実化の為の具体案や、小学校児童の健全育成の対策等について意見の交換を行った。

(3) 大阪国際柔道センター少年部の9名が本館の「少年柔道夏期講習会」に参加した。

5. 柔道による青少年の健全な育成に関する国内外諸団体との連絡、資料交換及び交流

講道館段位推薦委託団体（110団体）の会長会議を令和2年2月18日（火）に開催した。講道館八段形試験、昇段審査、講道館館員管理システムの刷新、各委託団体と審議部の連携について、審議部から説明があり、参加者からの質問に回答した。また、講道館講習会の開催について、道場指導部から説明があり、その他活発な意見交換及び交流が行われた。

6. 柔道に関する講習会の開催

(1) 夏期講習会

夏期講習会を令和元年7月15日から8月7日までの間、実施した。

*附属明細書①参照

(2) 講道館講習会

正しい柔道の一層の普及発展を図るため、本年度も本館から講師を派遣し（経費は講道館負担）、講道館講習会を実施した。派遣先は11カ所で、講師の延べ人数は15名であった。

*附属明細書②参照

(3) 講道館形講習会

制定された正しい“形”の修得を目指してもらう為に、全国10地区毎に講道館“形”講習会を本年も実施した。派遣先は、今回は10地区(11ヶ所)で、講師は延べ44名であった。

*附属明細書③参照

(4) 青少年育成講習会

日本の将来を背負う青少年に、講道館柔道の真の理解と、柔道を通じた心身の健全な育成を目的とした「青少年育成講習会」を全国4カ所で行った。

①稚内（北海道）②沼田（群馬県）③周南（山口県）④名護（沖縄県）

7. 柔道指導者の養成及び海外派遣並びに外国人柔道指導者等の受入れ

(1) 柔道指導者の海外派遣を、下記の通り行った。

ア. 本館による短期派遣（なし）

イ. 海外柔道連盟招聘による本館短期派遣（5ヶ国、8名）

ウ. 国際柔道連盟（IJF）アカデミーへの派遣（7カ国、7名）

エ. 海外柔道連盟招聘による本館長期派遣（1ヶ国、1名）

オ. 国際交流基金との共催事業による短期派遣（4ヶ国、9名）

カ. 本館以外による派遣（全柔連、日本武道館等）（4ヶ国、6名）

キ. 国際柔道連盟（IJF）、アジア柔道連盟（JUA）関係諸行事及び大会への派遣（9ヶ国、16名）

*附属明細書④参照

(2) 外国人柔道指導者等の受入れを、下記の通り行った。

ア. 令和元年度、本館において修行した外国人は男子83カ国より1,400名、女子53カ国より384名、合計で87カ国より1,784名であった。

昨年と比べ、国数においては7カ国の増、修行者数では男子203名の減、女子86名の減、全体で289名の減であった。

イ. 本館で受け入れた外国からの団体及びナショナルチームは62団体であった。

ウ. 講道館柔道国際セミナーを下記の通り開催し、海外の柔道指導者を受け入れた。

期間：令和2年3月3日～3月26日

受講者：フィジー、カザフスタン、スイス 計3名

エ. 国際交流基金アジアセンターとの共催によるアセアン向け国際セミナーを下記の通り行った。

期間：令和元年10月8日～31日

参加国：ブルネイ、カンボジア、ミャンマー、タイ、フィリピン、ベトナム、シンガポール、ラオス、マレーシア、インドネシア 計10カ国20名

オ. その他来館者（デモンストレーション、賓客、取材等）

トゥルチャク・ロシア上院副議長、ガルージン駐日ロシア大使他 令和元年5月15日

アートエキジビション（入場者数1152名） 令和元年8月24日～9月1日

フランスラグビー協会強化委員 令和元年10月9日

IJFアカデミー技100本撮影 令和元年11月23日～30日

(3) 国際協力機構（JICA）青年海外協力隊員に関わる事業等

ア. 青年海外協力隊員技術補完研修を下記の通り実施した。

i. 期間：令和元年7月21日～8月7日

受講者：2019年度2次隊研修生3名

- ii. 期間：令和元年10月8日～31日
受講者：2019年度3次隊研修生1名

- イ. 本館における技術補完研修を終了して派遣されている青年海外協力隊員
令和元年度に任期を終了して帰国した隊員は計10名であった。
令和2年3月31日現在で赴任中の隊員は計20名であった。
*附属明細書⑤参照

(4) 柔道器材支援

- a. 寄贈
講道館柔道器材支援として、柔道衣合計50着を寄贈した。
- b. 提供
支援用柔道衣として、合計200着の柔道衣の提供を受けた。

8. 柔道に関する調査研究

- (1) 講道館柔道科学研究会運営委員会にて研究集会を以下の要領で企画したが、新型コロナウイルスの感染症拡大防止対策のため延期した。
日時：令和2年3月14日(土)
演題：日本の武術・武道 -柔術から柔道へ-
講師：中村民雄氏(福島大学人間発達文化学類特任教授)
通訳：マーヤ・ソリドーワル氏(津田塾大学学芸学部国際関係学科専任講師)
- (2) 講道館技研究部会は、講道館柔道の審判規定および「こどもの形」について協議を行った。
- (3) 形部門に特化して「形検討委員会」において各形の留意点作成の為の協議を行った。
- (4) IJFアカデミーと協力して「100本の技」のビデオを制作した。

9. 柔道に関する図書、雑誌等の編集発行

- (1) 雑誌「柔道」
講道館機関誌である月刊「柔道」を4月号1,460部、5月号1,150部、6月号1,515部、7月号1,120部、8月号1,110部、9月号～11月号1,120部、12月号1,130部、1月号1,120部、2月号1,115部、3月号1,110部を毎月1日に発行した。内容は講道館柔道に関する論説、講道館行事の報告、講道館主催の講習会、国内外の主要な大会、全柔連のページ、各地だより、昇段者、月次試合、科学の頁等であり、広く国内外に配付して柔道の普及発展に寄与した。
- (2) 「講道館柔道科学研究会紀要」バックナンバーのWeb公開
「講道館柔道科学研究会紀要」第1、2輯及び13輯までに収録されている論文37件を、講道館HPにて公開し、柔道研究の振興に寄与した。

10. 柔道に関する文献資料の収集保存及び展示

- (1) 資料館
 - ア. 資料の保存環境の向上
定期的な清掃を行い、資料の保存に適した環境の維持、向上に努めた。
 - イ. 入館者数 6,355人 (前年度比 997人増)
国内男性1,856人、国内女性900人、海外男性2,398人、海外女性1,201人
総合的学習の一環として来館した学校は以下の3校(事前申請のあった学校のみ記載)
 - 盛岡市立北稜中学校
 - 文京区指ヶ谷小学校
 - 杉並区立天沼中学校
 - ウ. 資料収集の促進
寄贈受入 16点

エ. 大会開催日等における休日開館

実施日：全国柔道高段者大会（4月28日）、全国少年柔道大会合同錬成（5月4日）、世界柔道選手権大会アートエキジビジョン（8月24・25・31日）、嘉納師範生誕祭（10月26・27日）、全日本柔道形競技大会（10月27日）、鏡開式（1月12日）、全日本柔道少年団講道館講習会（2月15日）

※新型コロナウイルス感染症対策のため2月27日から3月31日まで閉館。

(2) 図書館

ア. 柔道関係の文献・映像資料の収集・保存・提供

a. 和書 130冊

b. 洋書 186冊

c. 映像資料 6点

蔵書数は和書5,512冊、洋書1,437冊の合計6,949冊となった。

イ. 主要な大会プログラムの収集・保存・提供

受け入れたプログラム数 96点

ウ. 逐次刊行物（雑誌・新聞）の受入

a. 寄贈

・「柔道」講道館, 90巻4-12号, 91巻1-3号 2019年4-12月, 2020年1-3月

・「月刊武道」日本武道館, 2019年4-12月, 2020年1-3月

・「近代柔道」ベースボール・マガジン社, 41巻4-12号, 42巻1-3号

b. 購入

・「武道学研究」（令和元年度分）

・「体育学研究」（同上）

エ. 柔道に関する調査依頼への対応

問い合わせ件数 60件（研究者、学生、マスコミ関係者、一般等）

オ. 図書館利用者数 658人（前年度比 238人減）

国内男性343人、国内女性63人、海外男性177人、海外女性75人

※新型コロナウイルス感染症対策のため2月27日から3月31日まで閉館。

11. 柔道の国際大会及び国内大会の開催

(1) 皇后盃全日本女子柔道選手権大会

本館と全日本柔道連盟による共催の第34回全日本女子柔道選手権大会は、前年度優勝者、準優勝者等の推薦3名と全国10地区選出34名の計37名により、4月21日横浜文化体育館にて開催された。

(2) 全国柔道高段者大会

4月28日講道館大道場で開催された。全国から八段36名、七段202名、六段503名、五段610名、合計1,351名の参加があった。

(3) 全日本柔道選手権大会

本館と全日本柔道連盟による共催の全日本柔道選手権大会は、4月29日に日本武道館で盛大に執り行われた。出場選手は、推薦選手として前年度優勝者、準優勝者等の推薦3名と全国10地区選出の40名を合わせた計42名であった。

(4) 全国少年柔道大会

第39回全国少年柔道大会は5月5日講道館大道場において開催された。都道府県各1チーム（東京都は2チーム）の48チームが参加、試合は団体戦のみで、3チームによる予選リーグを行い、勝ち上がった16チームにより決勝トーナメントで優勝を競った。

(5) 全日本柔道形競技大会

本館と全日本柔道連盟による共催の全日本柔道形競技大会は、10月27日に講道館大道場で開催された。投の形・固の形・極の形・柔の形・講道館護身術・五の形・古式の形の7種目が行われ、全国の10地区代表136名、推荐枠32名および全国枠26名の合計194名により優劣を競った。

12. 柔道の段位認定

(1) 入門者（外国人を含む）

本年度の入門者は16,773名で昨年度に比べ2,002名の減となった。
過去10年の入門状況は次のとおりである。

年 度	入門者数(名)	前年比(名)	年 度	入門者数(名)	前年比(名)
H 2 2	24,116 (男子) 19,949 (女子) 4,167	+187	H 2 7	20,386 (男子) 16,400 (女子) 3,986	-495
H 2 3	22,729 (男子) 18,680 (女子) 4,049	-1,387	H 2 8	19,689 (男子) 15,879 (女子) 3,810	-697
H 2 4	23,055 (男子) 18,995 (女子) 4,060	+326	H 2 9	21,273 (男子) 16,917 (女子) 4,356	+1,584
H 2 5	21,643 (男子) 17,543 (女子) 4,100	-1,412	H 3 0	18,775 (男子) 14,819 (女子) 3,956	-2,496
H 2 6	20,881 (男子) 16,927 (女子) 3,954	-762	R 元	16,773 (男子) 13,175 (女子) 3,598	-2,002

(2) 外国人入門者

本年度の外国人入門者は69(前年度比-4)の国・地域から男子696(同-69)名、
女子214(同-14)名の合計910(同-83)名であった。

(3) 昇段者

本年度の昇段者は合計23,238名で昨年度に比べ1,832名の減となった。
過去10年の昇段状況は次のとおりである。

年 度	昇段者数(名)	前年比(名)	年 度	昇段者数(名)	前年比(名)
H 2 2	32,241 (男子) 27,161 (女子) 5,080	-336	H 2 7	27,988 (男子) 23,061 (女子) 4,927	-418 ※369名
H 2 3	31,940 (男子) 26,833 (女子) 5,107	-301 ※含最高審議会 356名	H 2 8	26,846 (男子) 22,042 (女子) 4,804	-1,142
H 2 4	32,333 (男子) 27,181 (女子) 5,152	+393	H 2 9	28,488 (男子) 23,278 (女子) 5,210	+1642 ※389名
H 2 5	30,326 (男子) 25,197 (女子) 5,129	-2,007 ※385名	H 3 0	25,070 (男子) 20,218 (女子) 4,852	-3,418
H 2 6	28,406 (男子) 23,413 (女子) 4,993	-1,920	R 元	23,238 (男子) 18,786 (女子) 4,448	-1,832 ※374名

※最高審議会を含む

(4) 講道館コミッティ（海外段位推薦委託団体）

海外各国柔道連盟と講道館コミッティ契約を結んだ。

シンガポール 令和元年8月7日

ミャンマー 令和元年8月22日

タイ 令和元年9月22日

マレーシア 令和元年9月27日

13. 柔道の合宿、講習会、大会等参加者のための宿泊・休憩施設の提供

講道館で柔道の合宿、講習会、大会等が行われる際に、参加者及び指導者・運営役員等に対して宿泊や休憩のための施設を安価に提供した。30年度にリニューアル改修工事を実施し、利用者が長期にわたり快適に過ごせるように、より良いサービスを提供するよう努め、今年度は夏期講習会、世界柔道選手権大会等のイベントに伴い宿泊者数が増加していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により3月の利用者はほぼ0であった。令和元年度宿泊者は延べ総数9,431人で、昨年度に比べて約8%増であった。

14. 世界柔道選手権大会開催への協力

2019世界柔道選手権東京大会が令和元年8月25日から9月1日までの8日間、日本武道館にて開催され、大会役員、係員としての人員的協力や練習会場、国際柔道連盟アートエキジビジョンの会場、宿泊施設の貸し出し等、施設面における協力を行った。

【収益事業】

15. 物品販売

柔道関係の書籍・DVD、柔道グッズ等の雑貨、カレンダー等の刊行物を販売した。また、登録商標の使用許諾料収入等も得た。概要については下記の通り。

(1) 書籍

投の形、固の形、極の形、柔の形、講道館護身術、五の形・古式の形、昇段内規、嘉納治五郎（伝記）、JIGORO KANO AND THE KODOKAN（同伝記英語版）、講道館柔道試合審判規定、激闘の轍、百三十年沿革史、嘉納治五郎著作集（一）～（三）、嘉納治五郎（私の生涯と柔道）、嘉納師範に学ぶ、少年柔道指導法

(2) DVD

形、固の形、極の形、柔の形、講道館護身術、五の形、激闘の轍（昭和編）・（平成編）、術から道へ

(3) 雑貨

ネクタイ、タオル、高段者バッジ、額（大）、額（小）、段マーク、短冊（精力善用・自他共栄）、色紙（精力善用 自他共栄）、額（精力善用・自他共栄）、師範遺訓額（和文、英文付き、和文<小>）銀製バッジ（ネジ/タックピン）、並バッジ（蝶ピン/ネジ/安全ピン）

(4) 刊行物

カレンダー、絵葉書

(5) その他

講道館マーク使用料 3件
売店手数料収入 1件

16. 貸室・駐車場賃貸等事業

講道館が所有する不動産の一部を店舗、病院、事務所、駐車場等として賃貸した。また、自動販売機等のサービスを有料で提供した。概要については下記の通り。

(1) 貸室

講道館本館7階	歯科医院
本館6階	医院
本館5階	事務所
本館4階	事務所
本館2階	事務所
新館1階・地下	物品販売

大阪国際柔道センター 1階 飲食店
3階 事務所

- (2) 駐車場
講道館 9台(月極)
21台(インターネット予約サイト)
大阪国際柔道センター 7台(月極)

- (3) 自動販売機、その他(ロッカー、コインランドリー等)サービス

事業報告書－附属明細書

①夏期講習会

講習名	受講資格	講習の目的	期間	受講者数 (修了者数)
第1部	男子四段、女子二段以上	柔道指導者の資質の向上	7.15 ～ 7.20	280 (169)
第2部	参段以下の有段者・無段者	柔道修行の基礎の確立	7.22 ～ 7.26	330 (310)
女子柔道	女子柔道修行者	柔道修行の基礎の確立	7.29 ～ 8.1	41 (38)
少年柔道	少年柔道修行者	柔道修行の基礎の確立	7.29 ～ 7.31	266 (224)
教科柔道	柔道指導者及び教科柔道指導者	指導法の学習	8.5 ～ 8.7	43 (35)
計				950名 (776名)

②講道館講習会

	日時	主催	会場	内容	講師
1	2019/4/20(日) 10:00～12:00	石川県柔道連盟	石川県立武道館	「国際柔道連盟試合審判規定」の解説、実技指導	大島修次
2	2019/5/3(金・祝) 10:00～15:00	福島県柔道連盟	郡山市総合体育館 (柔道場)	国際柔道連盟試合審判規定・同少年大会申し合わせ事項の解説	高橋進
3	2019/5/25(土) 13:00～16:00	神奈川県柔道連盟	神奈川県立武道館	「館長講話」	上村春樹
4	2019/6/2(日) 10:00～16:00	山梨県柔道連盟	小瀬スポーツ公園武道館	「講道館護身術」	小野沢弘史
5	2019/6/8(土) 9:00～12:00	山口県柔道協会	徳山大学	「国際柔道連盟試合審判規定」の解説	高橋健司
6	2019/8/16(金) 15:00～17:00 2019/8/17(土) 9:00～10:00	日本中学校体育連盟	ウインク武道館	中学校柔道指導者に向けて	藤猪省太
				国際柔道連盟試合審判規定の考え方について	大迫明伸
7	2019/9/21(土) 14:00～16:00 2019/9/22(日) 10:00～12:00	広島県柔道連盟	広島市安佐南区スポーツセンター	初心者への「基本指導」	鮫島元成 秋山日向子
8	2019/11/4(月・祝) 12:30～16:30	富山県柔道連盟	新湊アイシン軽金属スポーツセンター武道館	「基本指導・安全指導」	道場良久

9	2019/12/23 (日) 9:30~15:30	札幌柔道連盟	北海道立総合体育センター	「固の形」	道場良久
10	2020/1/23 (日) 9:30~15:30	埼玉県柔道連盟	埼玉県武道館	「投の形」	鮫島元成
11	2020/2/15(土) 10:00~14:30	全日本柔道少年団	講道館新館2階教室	「いろいろな柔道」	紙谷 武 濱名智男
				「指導者の役割」	上村春樹

③講道館形講習会

	日時	主催	会場	講師 ・ 形			
				投の形	固の形	講道館護身術	五の形
1	4月14日(日)	中国	鳥根県立武道館	平野 弘幸	山本三四郎	宇津木俊博	佐藤 正
				投の形	固の形	講道館護身術	五の形
2	5月6日(月・祝)	東海	愛知県武道館	向井 幹博	道場 良久	尾形 敬史	福島美智男
				投の形	固の形	講道館護身術	五の形
3	5月11日(土)	東京	講道館	南保 徳双	下山 陽邦	片田 誠	宇津木俊博
				極の形	柔の形	講道館護身術	古式の形
4	5月18日(土)	九州(北部)	佐賀県	鮫島 元成	尾形 敬史	向井 幹博	宗 義明
				投の形	固の形	講道館護身術	五の形
5	5月25日(土)	近畿	講道館大阪	宗 義明	道場 良久	福島美智男	村田 直樹
				投の形	固の形	講道館護身術	五の形
6	5月26日(日)	四国	香川県立武道館	山本三四郎	小志田憲一	眞喜志慶治	小野沢弘史
				極の形	柔の形	講道館護身術	五の形
7	6月8日(土)	北信越	新潟県	佐藤 正	永井多恵子	藤田 真郎	榎 義治
				投の形	極の形	柔の形	講道館護身術
8	6月9日(日)	北海道	北海道立総合体育センター 武道室	南保 徳双	道場 良久	鮫島 元成	小野沢弘史
				投の形	極の形	柔の形	講道館護身術
9	6月9日(日)	東北	青森県・弘前	小俣 幸嗣	村田 直樹	平野 弘幸	眞喜志慶治
				極の形	講道館護身術	五の形	古式の形
10	6月15日(土)	九州(南部)	宮崎県	鮫島 元成	片田 誠	松井 勲	山本 四郎
				固の形	極の形	柔の形	講道館護身術
11	6月29日(土)	関東	埼玉県立武道館	下山 陽邦	南保 徳双	永井多恵子	榎 義治
				投の形	極の形	柔の形	講道館護身術

④海外派遣

ア. 本館による短期派遣

イ. 海外柔道連盟招聘による本館短期派遣

- 七段 向井 幹博、永井 多恵子
クロアチア (EJU 柔道フェスティバル) 令和元年 6 月 13 日～16 日
- 八段 鮫島元成 八段 宇津木俊博
ドイツ (ベルリン形講習会) 令和元年 6 月 21 日～24 日
- 八段 藤田真郎
ヨルダン (指導者講習会) 令和元年 7 月 4 日～22 日
- 七段 山本三四郎
タイ (セミナー、昇段試験、オリンピックリタイ) 令和元年 9 月 19 日～24 日
- 七段 坂下誠、七段 岡田保彦
中国・香港 (審判・コーチング講習会) 令和元年 10 月 18 日～21 日

ウ. IJF アカデミー への派遣

- 七段 小志田憲一
ハンガリー 平成 31 年 4 月 15 日～20 日
- 七段 平野弘幸
ラトビア 令和元年 5 月 19 日～27 日
- 七段 山本三四郎
ブラジル 令和元年 6 月 17 日～22 日
- 七段 小志田憲一
スロベニア 令和元年 8 月 10 日～18 日
- 六段 仮屋力
チュニジア 令和元年 9 月 23 日～10 月 5 日
- 七段 平野弘幸
ドミニカ共和国 令和元年 10 月 25 日～11 月 11 日
- 七段 向井幹博
オーストラリア 令和元年 11 月 30 日～12 月 7 日

エ. 海外柔道連盟招聘による本館長期派遣

- 七段 大島修次
ミャンマー (ナショナルチーム強化) 令和元年 5 月 24 日～12 月 28 日

オ. 国際交流基金による短期派遣

(国際交流基金アジアセンターと本館の共催事業 JITA-KYOEI PROJECT による派遣)

- 上村春樹、小志田憲一、大辻広文
フィリピン (東南アジア競技大会視察、各国連盟役員との打合せ) 令和元年 12 月 5 日～8 日

- 七段 小志田憲一、女子四段 秋山日向子
ベトナム（講習会） 令和元年12月21日～26日
- 六段 大辻広文、六段 下山陽邦
インドネシア（講習会・昇段審査） 令和2年1月27日～2月3日
- 七段 向井幹博、五段 畠山洋平
シンガポール（講習会） 令和2年2月7日～12日
- カ. 本館以外による派遣（全柔連、日本武道館等）
- 小志田憲一
ポーランド（ヨーロッパカデオープン、審判員、全柔連） 令和元年5月16日～21日
- 松井勲、道場良久、永井多恵子
韓国（世界形選手権大会、選手団、全柔連） 令和元年9月2日～6日
- 六段 南保徳双
オーストリア（日本武道団、日本武道館） 令和元年11月6日～13日
- 七段 眞喜志慶治
オーストリア（ヨーロッパオープン、審判、全柔連） 令和2年2月15日～16日
- キ. IJF、JUA、IBSA 諸会議及び大会への派遣
- 七段 平野弘幸
イタリア（EJU パラ大会、審判員） 令和元年7月24日～30日
- 上村春樹、向井幹博、大辻広文
韓国（世界形選手権大会、2019 World Martial Arts Masterships） 令和元年9月3日～6日
- 七段 小志田憲一
カザフスタン（JUA パラ大会、IBSA） 令和元年9月3日～10日
- 七段 平野弘幸
ウズベキスタン（JUA パラ大会、審判員） 令和元年9月18日～25日
- 上村春樹、仮屋カ
スイス（IOC 除幕式、IJF） 令和元年10月6日～9日
- 上村春樹、仮屋カ
モロッコ（世界ジュニア選手権大会） 令和元年10月15日～22日
- 仮屋カ
カタール（IJF セミナー） 令和2年1月11日～12日
- 上村春樹、小志田憲一、仮屋カ
フランス（グランドスラム・パリ） 令和2年2月6日～12日
- 上村春樹、仮屋カ
ドイツ（グランドスラム・デュッセルドルフ） 令和2年2月19日～25日

⑤ J I C A (国際協力機構) 青年海外協力隊員に関わる事業

ア. J I C A (国際協力機構) 青年海外協力隊員技術補完研修を下記の通り実施した。

- i. 期間 : 令和元年 7 月 21 日～8 月 7 日
受講者 : 2019 年度 2 次隊 3 名
参段 鈴木拓馬 参段 餅原嵩
参段 小原壮永

- ii. 期間 : 令和元年 10 月 8 日～31 日
受講者 : 2019 年度 3 次隊 1 名
参段 長尾宗馬

- iii. 期間 : 令和 2 年 3 月 3 日～3 月 26 日
受講者 : 2020 年度 1 次隊 (7 名)
新型コロナウイルスの影響により中止

イ. 本館における技術補完研修を終了して派遣されている J I C A (国際協力機構) 青年海外協力隊員
令和元年度に任期を終了して帰国した隊員 (計 10 名)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 参段 大道祐二郎(ガーナ) | 女子参段 小泉陽菜(ボリビア) |
| 参段 花田健悟(ガボン) | 参段 大村慎太郎(ジンバブエ) |
| 女子参段 中尾智栄子(ペルー) | 参段 竹谷元太(ブラジル) |
| 参段 工藤龍馬(マラウイ) | 参段 井手龍豪(マダガスカル) |
| 参段 近藤健太(ドミニカ共和国) | 参段 上林航平(サモア) |

令和 2 年 3 月 31 日現在で赴任中の隊員 (計 20 名)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 四段 蛭田義洋(ミャンマー) | 参段 村上瑠希也(ボツワナ) |
| 参段 畑谷大樹(インドネシア) | 参段 矢古宇大貴(カメルーン) |
| 参段 瀧本庸平(ラオス) | 女子参段 八木絢圭(ベトナム) |
| 参段 小野寺絃(モンゴル) | 参段 歌代勇祐(ブータン) |
| 参段 白石匠(ジブチ) | 参段 石崎信太郎(エルサルバドル) |
| 参段 芦田弘毅(ウズネキスタン) | 女子参段 氏家美優(モザンビーク) |
| 参段 青木菜摘(ペルー) | 参段 坂野太軌(ザンビア) |
| 参段 田中嘉朗(コロンビア) | 女子参段 山田美咲(ネパール) |
| 参段 中村幸人(インド) | 参段 鈴木拓馬(カンボジア) |
| 参段 餅原嵩(フィジー) | 参段 小原壮永(エジプト) |

ウ. J I C A (国際協力機構) シニア海外ボランティア

令和元年度に任期を終了して帰国したシニアボランティア (計 0 名)

令和 2 年 3 月 31 日現在で赴任中のシニアボランティア (計 0 名)